

概要

印影データフォルダー（インデックスファイル）パスのデフォルト値をマイドキュメントフォルダーに変更しました。

詳細

以前のバージョンでは、承認はんこのインストール先に印影データフォルダー（デフォルトフォルダー名 shdata）が配置されました（デフォルト設定）。承認はんこをフォルダー”Program Files” 下のフォルダーにインストールした場合（インストーラのデフォルト設定）、印影データフォルダー（デフォルトフォルダー名 shdata）もフォルダー”Program Files” 下のフォルダーに配置されてしまいます。

このデフォルト設定のままだと、Windows7/Vista では困ったこととなります。

Windows7/Vista ではフォルダー”Program Files” 下のフォルダーへデータを書き込むことは推奨されていません。

フォルダー”Program Files” 下のフォルダーへデータを書き込みに行くと、Windows は強制的にデータを他のフォルダーへ移してしまいます。何のエラーも表示されないのにデータが見つからないなんてこととなります。

そこで、マイクロソフトが推奨するデータの保存先であるマイドキュメントフォルダーに印影データフォルダーを配置するようにデフォルト値を変更しました。

押印ログの出力先についても同様に変更しました。

承認はんこインストール先デフォルト値

Ver4.7.6 Rel.2 以前	c:\¥hanko
Ver4.7.6 Rel.3	Program Files¥TororoKonbu¥shanko
Ver4.7.6 Rel.4	Program Files¥TororoKonbu¥shanko

印影データフォルダーパスのデフォルト値

Ver4.7.6 Rel.2 以前	c:\¥hanko¥shdata
Ver4.7.6 Rel.3	Program Files¥TororoKonbu¥shanko¥shdata
Ver4.7.6 Rel.4	[ドキュメントフォルダー] ¥shdata 一般的には C:\¥Documents and Settings¥[ユーザ名]¥My Documents¥shdata

デフォルト値が変更されているだけです。インデックスファイルパスの設定を手動で行っていたら、バージョンアップの必要はありません。ただし、フォルダー”Program Files” 下のフォルダーへ印影データフォルダー（shdata）を配置している場合は他のフォルダーへ移すことをお勧めいたします。

Ver4.7.6 Rel.3からのバージョンアップ方法

shanko.exe 及び shankomgr.exe を入れ替えてください。

なお、印影データ（印影ファイル）およびインデックスファイルには互換性があります。

承認はんこ Ver4.7.6 Rel.4 に含まれる実行モジュールのバージョン

shanko.exe	Ver4.7.6 Rel.4	承認はんこ本体モジュール
shankomgr.exe	Ver4.7.6 Rel.4	承認はんこ管理ツール

動作環境

Windows 7,Vista,WindowsXP